

| 団体名等 | 活動状況 |
|-----------------------------|--|
| 一般社団法人 茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会 | |
| 茅ヶ崎市介護予防ボランティア | |
| 社会福祉法人 茅ヶ崎市社会福祉協議会 | 会議資料3 第2層地域支え合い推進員の活動報告を参照ください。 |
| 公益社団法人 茅ヶ崎市シルバー人材センター | ・当センターでは、健康寿命が延びるなか、社会参加の意欲のある健康な高齢者に就業等の活動機会を提供することで、生きがいの充実及び福祉の増進を図っています。また、市等の主催の海岸清掃への参加やシルバーの日の中央公園北側歩道部分の清掃活動など社会参加活動や、就業や生きがい活動等の「生涯現役応援窓口」による相談業務を行っています。更に、就労は困難ですが、地域者社会参加活動等を通じて健康を維持し、生きがいの充実を希望するゴールド会員制度を令和5年より開始しています。 ・課題としては、会員への就業機会の提供（高齢者を支援する分野で就業する会員は減少傾向など）、労働環境の変化による会員の高齢化、夏場の熱中症など安全・安心して就業できる環境づくりがあります。 |
| 茅ヶ崎市地域包括支援センター 管理責任者会 | ・地域の相談窓口としての機能、地域のサロンへの協力、茅ヶ崎市暮らしを支える地域の情報サイトの紹介を含めた情報提供を行っています。 |
| 茅ヶ崎市 地区社会福祉協議会連絡協議会 | 【活動状況】 ・Ⅰ 3地区社会福祉協議会との情報共有、意見交換 （奇数月 三役会議、偶数月 会長会議を開催） ・「行政との懇談会」年Ⅰ回開催 （令和7年度は8／4に「地域から孤立している高齢者に関する行政の対応と、地区社協の役割について」をテーマに 懇談を実施） ・研修会、視察研修の開催 （令和7年度は研修会としてⅡ/17に「子ども食堂と地域のつながりについて」実態報告と地域での実践報告）、2月に社会福祉法人の運営する福祉事業所の視察を予定 【課題】 ・地域の福祉活動の担い手不足 ・現在の担い手の高齢化、後継者の育成 ・活動事業費の確保 |
| 茅ヶ崎市 地区ボランティアセンター連絡会 | 茅ヶ崎市社協主催で地区ボランティアセンター連絡会を開催（R7.7.10）（R8.2.5予定）し、各地区の活動実績、課題などの意見交換を行い情報共有を図っている。 |
| 茅ヶ崎ボランティア連絡会 | 12団体（視覚関係4、聴覚関係4、介護関係3、その他1）で構成 5月6月 ボランティア大学（社協と共催） 11月 ボランティアまつり（社協と共催） 3月7月11月 ボランティアだより発行 5月11月 パネル展（イオン中央店） 10月2月 会員研修会 9月10月 救命救急講習会 |
| 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会 | |
| 茅ヶ崎市民生委員児童委員協議会 | |
| 茅ヶ崎市老人クラブ連合会 | |
| 特定非営利活動法人 NPOサポートちがさき | |